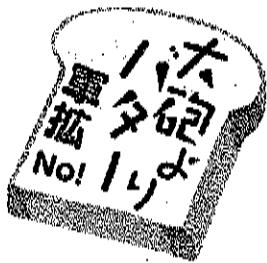


生活苦置き去りおかしい



赤紙（召集令状）を模した
ビラを配る大石尚美さん＝
8日、東京都千代田区

で赤紙（召集令状）を模し
たビラを配りました。

「コロナ禍で生活が苦
しくなっている人がたく
さんいます。そういう人
たちを置き去りにして軍
拡に走るのはおかしいで
す」と訴えます。

太平洋戦争開戦日（8
日）大石尚美さん（53）＝

東京都渋谷区）は、都内 住宅などリモテル業を

赤ちゃんから高齢者まで
みんなが安心して暮らせ
るよう、本当の意味で豊
かな国と言えるよう、税
金は福祉に使わることを強
調します。

嘗て、「コロナで
木材の高騰や、資材が届
かないこともあります」

た。飲食店は経営が厳し
くなると店舗の改修に踏
み切る」ことができないた
め、一時期は仕事が減り
ました。

「建築業はいろいろな
ところとつながってお
り、取引先の経営状況に
大きく左右されます」と
言います。

「軍拡は抑止力のため
と聞きますが、疑問がわ
ります。日本が軍拡に向
いて携わった知人から
は、子どもにご飯を食べ
させるため、母親は一日
1食しか食べていいと
いう話も耳にしました。

「軍拡は抑止力のため
と聞きますが、疑問がわ
ります。日本が軍拡に向
いて携わった知人から
は、子どもにご飯を食べ
させるため、母親は一日
1食しか食べていいと
いう話も耳にしました。
に動きたいです」